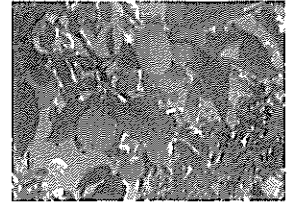


令和6年度 櫛引庁舎重点施策について



I. 地域まちづくり未来事業

1. フルーツの里づくりの推進と、地域資源の観光連携による魅力度の向上						
①果樹生産基盤の強化 ③体験型観光産業の振興			②フルーツの里ブランド化の推進 ④地域資源を活用した観光振興の強化			
No.	区分	事業名	事業内容	R6予算額 (単位：千円)	担当課	資料 (頁)
1	拡充	くしびきフルーツ振興プロジェクト事業	多品種少量生産の特色を生かし、四季折々のフルーツを楽しめる「フルーツの里くしびき」として果樹振興を図る。	5,782	産業建設	11
2	継続	櫛引地域都市農村交流促進事業	横浜市立青木小とJA庄内たがわ青年部櫛引支部の交流事業を支援することで、交流人口の拡大や農産物の販路拡大等を促進する。	174	産業建設	11
3	拡充	鶴岡市南部エリア観光周遊促進事業	本市南部エリア（櫛引・朝日・黄金）の観光資源を活用した周遊ルートの確立と、効果的な情報発信により、マイクロツーリズムを推進する。	1,043	産業建設	11

2. 黒川能など貴重な歴史文化の継承と活用推進						
①民俗芸能の継承支援			②歴史文化の活用推進、観光連携			
No.	区分	事業名	事業内容	R6予算額 (単位：千円)	担当課	資料 (頁)
4	継続	黒川能保存伝承支援事業	保存伝承研究会（歴史文化講演会など）開催支援や東小児童仕舞い指導による担い手育成、黒川能保存会運営補助金による支援を行う。	2,902	総務企画	4
5	継続	能楽青年交流事業	首都圏大学等の能楽合宿誘致による黒川能PRと若手能役者との交流、黒川能伝習館の有効活用などを行う。	400	総務企画	5
6	拡充	櫛引地域歴史文化施設ガイドダンス整備事業	施設の案内表示や周辺環境の整備と、日本語表記の案内や解説の外国語表記により今後増加が見込まれるインバウンドの外国人観光客に対応し、観光振興の強化を図る。また、案内施設環境の整備、デジタル化により地元ガイドの負担を軽減し、担い手の育成、確保を図る。	700	総務企画	6

3. コミュニティの活性化と明るく健康で暮らしやすい地域づくりの推進

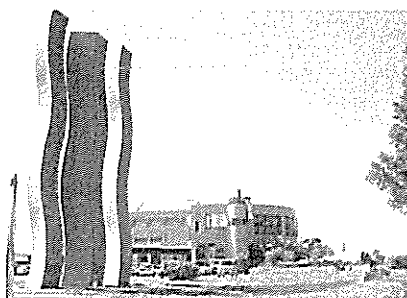
- ①活力と持続性のあるコミュニティの推進 ②協働のまちづくりと地域のにぎわい創出
③高齢者等の交通環境の支援 ④健康で安全・安心な地域づくりの推進

No.	区分	事業名	事業内容	R6予算額 (単位:千円)	担当課	資料 (頁)
7	継続	櫛引地域デマンド 交通導入事業	高齢化社会の住民ニーズに沿った既存の公共交通を補完する新たな地域公共交通システムを構築する。赤川右岸地域において実証実験運行しているデマンドタクシー（会員制乗合タクシー）の本格運行に向けて、継続支援を実施する。	4,832	総務 企画	8
8	継続	櫛引地域花いっぱい運動で 環境美化推進事業	住民協働による市推奨花サルビア植栽活動で、美しく住みよい生活環境づくりを支援する。	350	総務 企画	—
9	継続	くしびき夏のイベント 推進事業	櫛引地域住民が集う「くしびき夏まつり」について、住民交流による賑わいの創出を図る事業として支援する。	360	産業 建設	11
10	継続	横綱柏戸記念館 活性化事業	横綱柏戸の偉業を知る地元の皆さんや産業観光スポーツ関係者と協働で本館の活性化策を検討し、自主的なイベント等で来館者を増加させ、地域振興や産業観光振興等を図る。	450	産業 建設	11
11	継続	ゆ〜Town活性化事業	新たな魅力等を付加するイメージアップ事業により、地元の温泉施設としてより一層地域に浸透させ、地域住民の交流拡大による地域の活性化に向けた取り組みを行う。	800	市民 福祉	10
12	拡充	くしびき若者未来 創造事業	地域の若者を対象とした研修や討論を通じてまちづくりへの若者の参画を図るとともに、施策への反映や活動成果が上がるように取り組む。	772	総務 企画	7
13	新規	櫛引ゆかりの偉人展示会開 催事業	市（櫛引庁舎）に寄贈された作品等を展示し広く市内外に知ってもらい、地域ゆかりの偉人への理解を深めるとともに、櫛引地域内の観光施設へ誘導する機会を創出する。	1,622	総務 企画	8
14	継続	山添校閉校後の跡地活用 (検討)	山添校跡地の利活用について県に確認、調整していくとともに市としての活用方法を探る。	予算の伴わない事業として実施	総務 企画	—



Ⅱ. 主な施策（未来事業以外）

No.	区分	事業名・取り組み	事業内容	R6予算額 (単位：千円)	担当課	資料 (頁)
1	継続	櫛引生涯学習センター管理運営事業	櫛引生涯学習センターの管理運営	17,247	総務企画	6
2	継続	黒川能の里王祇会館管理運営事業	黒川能の里王祇会館の管理運営	9,635	総務企画	5
3	継続	広域自主防災組織の設立 広域コミュニティ組織の検討支援	指定避難所単位である東地区・西地区・南地区の広域自主防災組織合同で研修通し各地区防災計画を見直すとともに、広域コミュニティ組織の立上げを支援する	235	総務企画	6
4	継続	地域コミュニティの活性化に向けた支援	アドバイザー職員制度を活用し、地域の主体的な取り組みに特化して重点的に支援する	—	総務企画	7
5	継続	ケーブルテレビの運営	櫛引情報センター施設及びケーブルテレビ事業の管理運営	29,921	総務企画	—
6	継続	地域活性化イベント 「こしやってマルシェ」等への支援	くしびきこしやってプロジェクト等への活動支援	—	総務企画	7
7	継続	くしびき温泉ゆーTown管理運営事業	計画的な改修・修繕を行うことにより、安全・安心に利用できる施設の管理運営を行うとともに、地域住民の健康福祉増進事業を積極的に展開することで利用拡大に努める。	83,523	市民福祉	10
8	継続	櫛引たらのきだいスキー場管理運営事業	市街地から近いファミリースキー場として利用促進を図り、市民の健康増進、スポーツの振興と中山間地域の活性化に努める。	29,339	産業建設	12
9	継続	鶴岡100年プライド 「黒川能」特別公演	鶴岡市が誇る伝統芸能である国指定重要無形民俗文化財「黒川能」の演能を通じて、伝統文化の保存伝承の機運を高める。また、交流人口の拡大を図り、地域振興に資する。	2,682	産業建設	12
10	継続	小規模修繕事業	故障や老朽化した施設・設備・備品等の修繕・更新を実施する。 ※櫛引管内施設全体の合計額	10,000	全課	—
11	継続	櫛引地域希少淡水魚保存事業	絶滅危惧種イバラトミヨの種の保存と、公開展示や情報発信等による生態系保全や環境保護の機運醸成を図る。（R5からは環境課に組替え128千円）	128	総務企画	—



各課の主な取組

【総務企画課】

(1) 丸岡城跡史跡公園管理運営事業 …2,863 千円

山形県史跡丸岡城跡と鶴岡市有形文化財「日向家住宅」を移築復元したガイダンス施設「楽朋館」を保存、活用して、文化財保護の普及と啓発を図りながら、地域の歴史や伝統文化の継承活動、観光誘客などに活かして地域活性化を推進する。

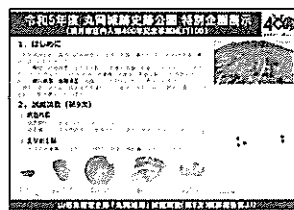
- ・ 楽朋館を含む丸岡城跡史跡公園の管理運営
- ・ 荘内加藤清正公忠廣公遺蹟顕彰会の支援
- ・ 酒井家庄内入部 400 年 NEXT100 事業との連携 (R5)

ミュージアムスタンプラリー (9/1～11/30)

特別企画「丸岡城跡出土品展示」(4/1～11/26)

- ・ 「櫛引ゆかりの偉人展示会」との連携 (R6)

特別企画「丸岡城跡出土品展示」(4/6～11/30) など



史跡公園利用状況

(単位：人)

	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
史跡公園	2,040	2,171	1,951	787	1,035	1,401	1,172
うちガイダンス施設	1,471	1,234	1,333	295	491	404	531

(2) 黒川能保存伝承支援事業【未来事業】…2,902 千円

櫛引東小学校児童への仕舞や囃子の指導と練習成果の発表などを通じて、伝統芸能への誇りや郷土愛を育み、後継者育成につながる事業を支援する。

また、黒川能に関する歴史文化講演会などによる「黒川能保存伝承研究会」の開催により保存伝承に対する機運の醸成を図るとともに、体験型観光を促進するための体験メニュー化を実施する。

さらに保存伝承を担う公益財団法人黒川能保存会が安定した運営となるよう支援する。

- ・ 後継者育成事業
- ・ 第 15 回黒川能保存伝承研究会の開催
- ・ 黒川能保存会運営補助金による支援

保存伝承研究会参加者 (単位：人)



H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
170	100	70	60	50	50	中止	中止	35	76

(3) 黒川能保存伝承組織の支援 …505 千円

黒川能の保存伝承について、就業構造の変化や少子高齢化が進行する環境の中にあって、意欲的な活動を展開している「黒川地区農業村落振興会」や「黒川能上座・下座」に対して、安定した組織運営となるよう継続して支援する。

- ・黒川地区農業村落振興会後継者育成事業補助金
- ・黒川能保存会事業補助金

(4) 能楽青年交流事業【未来事業】 …400 千円

首都圏の大学生や青年の能楽研究会などの合宿や練習会を誘致し、黒川能役者との交流の場を設けることで、能楽を志す者同士の人的交流と情報発信を行い、黒川能の伝承促進に向けた事業に対して支援する。

稽古は黒川能伝習館能舞台、宿泊は農家民宿として受け入れ体制を確立しており、一般の愛好者サークル等受入れも検討する。



実施状況

H28	法政大学能楽研究会	学生 11 名 師範 1 名	3 泊 4 日
H29	國學院大學観世会	学生 11 名 師範 1 名	5 泊 6 日
H30	東京藝術大学能楽専攻	学生 7 名 師範 1 名	4 泊 5 日
R 元	國學院大學観世会	学生 11 名 師範 1 名	3 泊 4 日
	東京大学宝生会	学生 9 名 (学生のみ)	2 泊 3 日
R2～R5	新型コロナウイルス等のため中止		

(5) 黒川能の里王祇会館管理運営事業 …9,635 千円

指定管理者である公益財団法人黒川能保存会に施設の管理運営を委託するとともに、指定管理者が開催する定期展示や企画展示等により全国に黒川能を発信する拠点施設として伝統芸能の振興を図る。

王祇会館利用状況

(単位：人)

	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
全 体	14,843	13,542	11,033	4,243	5,184	5,255	7,017
うち展示室	2,615	2,537	1,986	897	977	891	1,287



(6) 歴史文化施設ガイダンス整備事業【未来事業・継続】…700 千円

黒川能の里王祇会館や丸岡城跡史跡公園の施設の案内表示や周辺環境の整備と、日本語表記の案内や解説の外国語表記により今後増加が見込まれるインバウンドに対応し、観光振興の強化を図る。



- ・英語版パンフレット作成 (R4)
- ・案内看板製作 (R4)
- ・王祇会館ガイダンス多言語化業務委託…500 千円 (R6)
⇒王祇会館にある解説パネル等をデジタルで多言語化する。
- ・丸岡城跡史跡公園情報発信検討…200 千円 (R6)
⇒丸岡城跡史跡公園の情報発信の在り方を検討する。

令和 6 年度以降も各種事業と連携し H P や S N S 等で積極的な情報発信を行い、認知度向上・交流人口拡大を図る。また、広域観光圏の形成を推進し、観光地が一体となって施設の環境整備やデジタル化による地元ガイドの負担軽減、担い手の育成・確保を図る。

(7) 広域自主防災組織の設立、広域コミュニティ組織の検討 …235 千円

平成 2 8 年度に検討された「櫛引地域の広域コミュニティは中学校区に一つ」の方針を受け、広域コミュニティ組織の検討を進める。

令和 4 年度に「近年の自然災害の激甚化・大規模化を受け、指定避難所単位である東地区・西地区・南地区の 3 地区の防災計画を策定し、広域自主防災組織の設立した」各組織の実情にあわせて、それぞれ見直しを実施し、組織の醸成を図る。

また、人口減少高齢化社会が進み、今後、地区（単位自治組織）役員の担い手や事業・活動維持が困難になると想定されるため、令和 4 年度に検討会を再開し、関連団体等、地域住民の意見を広く聞きながら広域コミュニティ組織の設立を支援する。

(8) 櫛引生涯学習センター管理運営事業 …17, 247 千円

指定管理者である櫛引地域生涯学習振興会に施設の管理運営を委託するとともに、指定管理者が開催する生涯学習講座やくしびき文化祭等により生涯学習の振興を図る。

なお、櫛引生涯学習センター耐震改修工事については、令和 6 年 3 月末で工事が完了したことから、令和 6 年 4 月からは通常どおり運営している。



櫛引生涯学習センター利用状況

	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
利用件数	974	959	905	628	705	803	91
利用人数	22,976	20,403	17,222	12,869	13,630	18,072	1,554

※R5 は 5 月 8 日から貸館停止

(9) 公民館類似施設整備事業

公民館類似施設（自治公民館）の整備を図るため、施設を運営する団体に対し予算の範囲内で補助金を交付する。（令和6年度は地区からの要望なし）

(10) 若者グループによる活動への支援

平成28年11月に「2016やまがた公益大賞」、令和元年12月に「令和元年度「輝けやまがた若者大賞」、令和2年11月に「令和2年度「未来をつくる若者・オブ・ザ・イヤー」内閣府特命担当大臣表彰」を受賞した、くしびきこしゃってプロジェクトが季節ごとに開催する「こしゃってマルシェ」など、地域の魅力を高める活動を支援する。



(11) 地域づくりを支援するアドバイザー職員制度

「地域ビジョン策定」などに取り組む地区に対し、取り組みの分野に通じた市の職員が関わりをもって支援する。H30までの地区担当職員制度のように全地区へ一律に職員を配置するのではなく、地域の主体的な取組に特化して重点的に支援を行う。

R3	依頼地区	3地区（丸岡・宝谷・馬渡）
R4	依頼地区	3地区（丸岡・宝谷・馬渡）
R5	依頼地区	無し（相談地区：1地区）

(12) 市民まちづくり活動促進事業（鶴岡まち活）

市民が主役のまちづくりを推進し、将来的な協働の担い手の発掘と人材育成を図るため、多様なまちづくり活動と市民と行政との協働を促進する。

- ・まちづくり事業に対する補助金の交付等
- ・まちづくりと協働について学ぶ研修会等の開催
- ・優良事例等のデータベースの整理と公表



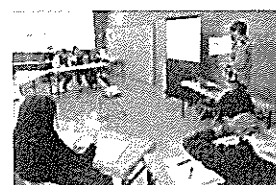
R3	申請件数	1件（黒川・蠟燭能実行委員会）
R4	申請件数	1件（黒川・蠟燭能実行委員会）
R5	申請件数	1件（丸岡・観光ガイドの会）

(13) くしびき若者未来創造事業【未来事業】…772千円

櫛引地域の若者による研修や交流等を通じて、若者が地域のまちづくりに参画する機会をさらに創出し、既存の若者団体や櫛引生涯学習センターとも連携・協力しながら、地域づくりを担う人材の育成を図っていく。

令和2年度から気軽に話し合う場として、若者が地域づくりに関わるきっかけとなるワークショップ「かだりばくしびき」を開催している。

- ・R6はワークショップを基にした事業の実施（あかりづくり）を中心に展開



(14) 櫛引地域デマンド交通導入事業【未来事業】…4,832 千円

櫛引の赤川右岸地域全体のデマンド型の公共交通を継続し、高齢者等の交通手段を持たない住民の日常生活を支援するとともに交通空白域を解消する。

- ・利用者の予約に応じて運行するデマンドタクシーの通年運行
- ・デマンド交通の運営主体である櫛引地域デマンド交通運営協議会の運営
- ・同協議会による運行計画の見直し
- ・利用登録者、利用率増への取組
- ・実証実験運行から本格運行へ移行 (R6.11 月予定)



※令和6年7月末現在

登録者数82人 うち実利用者数32人

(15) 櫛引ゆかりの偉人展示会開催事業【未来事業】…1,622 千円

市(櫛引庁舎)に寄贈された作品等を展示し広く市内外に知ってもらい、地域ゆかりの偉人への理解を深めるとともに、櫛引地域内の観光施設への誘導する機会を創出する。(8月9～11日 荘銀タクトで開催)

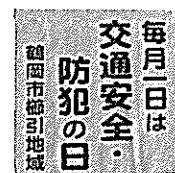
※鶴岡100年プライド「黒川能」特別公演(8月10日 荘銀タクト)と同時開催し広くPRする。

- ・富樫実氏 彫刻 13点
- ・森田茂氏 絵画(油彩・デッサン) 11点
- ・遠藤虚籙氏 綴織りの下絵 1点(関連作品も検討)
- ・横綱柏戸 化粧まわし等 15点程度

(16) 櫛引地域交通安全・防犯啓発事業

令和元年度に一斉更新した毎月一日の「交通安全・防犯の日」の黄色い小旗掲揚運動を中心に、交通事故・犯罪のない安全で安心な地域づくりを推進する。

- ・警察や櫛引地域内の交通安全・防犯団体と連携した各種啓発活動の実施
- ・小旗掲揚運動の推進
- ・小旗の掲揚数調査を継続実施



参考

【スポーツ課予算】

- (1) 櫛引スポーツセンタークレート防火シャッター修繕 …507 千円
- (2) 櫛引スポーツセンター高圧ケーブル更新等修繕 …987 千円



(1) 健康づくり、介護予防事業の推進

住民の健康や福祉について、地域全体で取り組んでいくという意識の啓もうを図るとともに、健康寿命の延伸に向けて、保健福祉推進員や食生活改善推進員と連携し、がん検診及び健診の受診率向上と生活習慣病予防を推進する。

また、高齢者が身近な地域の中で主体的かつ継続的に介護予防と健康の保持増進に取り組むことができるよう支援するとともに、介護者についても心身の健康を支えていく。

- ・健康と福祉のつどいの開催
- ・各地区健康教室の開催（櫛引地域保健福祉推進員会と共催）
- ・KCT番組「健康ワンポイント」及び「みんなの貯筋(ちょきん)体操」、「毎日おうち体操」（櫛引・朝日版テレビ体操）の放映
- ・家族介護者交流のつどいの開催



(2) 子育て支援の推進

子どもの健全な発達・発育を支援するために産褥期及び全乳児家庭訪問や定期育児相談を開催する。また、教育心理カウンセラーによる保育園巡回相談や子育て支援連絡協議会等を開催し、切れ目のない子育て支援を効果的に実施する。

全市事業として実施している「ことばの教室」については、関係機関等との連携により就学前児童の言語環境の改善が図られるように実施する。

- ・櫛引子育て支援連絡協議会の開催
- ・ことばの教室の開催（子ども家庭センター主管）

(3) 高齢者が生きがいをもって安心して生活できる地域づくりの推進

老人クラブ等住民主体での活動への支援や、長寿祝品伝達等地域の高齢者を対象とした各種事業の実施を通して、高齢者の生きがいづくりと社会参加を推進する。

また、避難行動要支援者支援システムの本格的な運用に伴い、関係機関が密接に連携しながら高齢者の安全・安心な暮らしを支える取組みを進める。

さらに、保健福祉推進員会が取り組んでいる「くしびき安心カード」について、必要な支援を行う。

- ・老人クラブの活動支援
- ・避難行動要支援者支援システムの運用保守
- ・「くしびき安心カード」事業運営に対する支援
- ・各地区の「交流や語らい」支援資料「お役立ち講座リスト」の配布



(4) 環境保全活動の推進

地域住民の快適な生活環境を保全するため、櫛引地区環境保全推進員協議会と連携を図りながら不法投棄防止パトロールをはじめとする各種の取り組みを積極的に実施する。また、櫛引地域環境保全事業補助金等の活用を呼びかけ、快適な生活環境の保全に向けた住民の主体的な活動を支援する。さらに、ごみの適正な分別及び出し方の指導並びに集団資源回収や紙資源拠点回収を通じ、ごみの減量化を推進する。

- ・不法投棄防止パトロールや野焼き防止指導の実施
- ・粗大ごみの集団回収事業（春・秋）の実施
- ・ゴーヤグリーンカーテンの普及啓発事業の実施
- ・ごみゼロの日啓発活動の実施への協力
- ・環境出前講座の開催
- ・油流出事故防止対策の啓発
- ・櫛引地域環境保全事業補助金等の活用



(5) くしびき温泉ゆ〜Town 管理運営事業 …83,523 千円

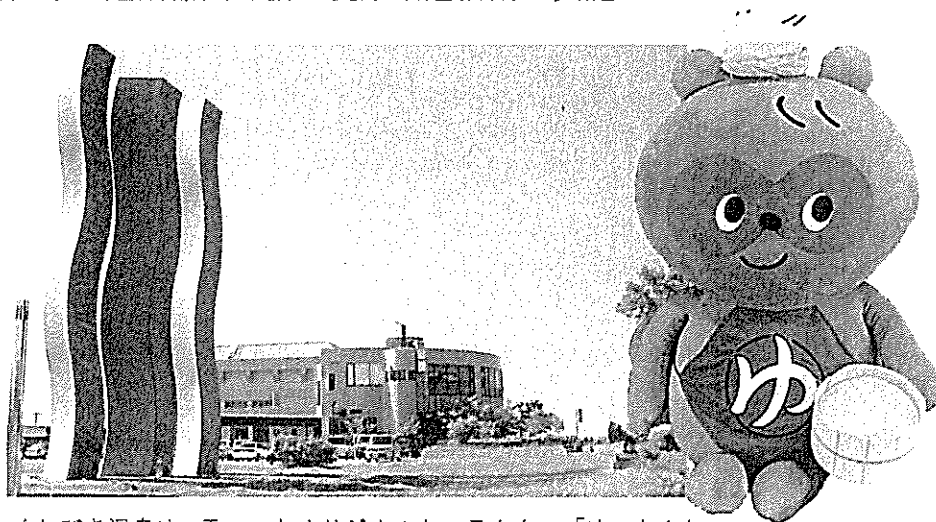
施設整備後 30 年以上経過し老朽化していることから、計画的な改修・修繕を行うことにより、安全・安心に利用できる施設の管理運営を行う。また、フレイル予防事業を積極的に展開することにより、施設の利用拡大とともに、地域住民の健康増進を図る。

- ・地下灯油タンク撤去工事費…4,473 千円
- ・ボイラー更新工事費……………7,185 千円

(6) ゆ〜Town 活性化事業【未来事業】 …800 千円

新たな魅力等を付加するイメージアップ事業により、地元の温泉施設としてより一層地域に浸透させて利用者増加を図る。特に小学生を含めたファミリー層や若年層へ向けた誘客戦略などを行い、幅広い世代から利用いただくことで、地域住民の交流拡大による地域の活性化を推進する。

- ・キッズスペースの設置、バスグッズ作製、情報発信
- ・若年層向けの運動器具整備、健康増進活動の実施



くしびき温泉ゆ〜Town とオリジナルキャラクター「ゆ〜たん」

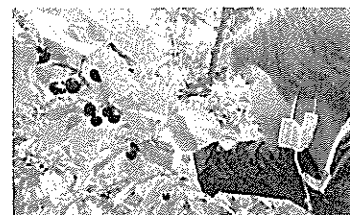
【産業関係】

(1) くしびきフルーツ振興プロジェクト事業【未来事業】…5,782 千円

「園地継承対策・後継者の確保」・「生産者の所得向上」・「産地PR」の3つの事業を柱として果樹振興を図る。

○フルーツの里ブランド化支援事業（補助金）

- ・園地継承支援体制（マッチング）の構築等に向けた生産者実態把握調査と意見交換会の実施
- ・ふるさと納税事業者説明会の実施
- ・フルーツ食べ比べ等イベントやプロモーション活動による産地PR
- ・引き続き推進員1名を配置し、情報発信とブランド化の推進



(2) 櫛引地域都市農村交流促進事業【未来事業】…174 千円

J A 庄内たがわ青年部櫛引支部が昭和61年から取り組んできた横浜市立青木小学校との交流支援により、地域農産物の販路拡大と交流人口の拡大など多面的な活性化を図る。

- ・J A 庄内たがわ青年部櫛引支部による横浜市立青木小学校との交流支援（稲作出前授業、産直販売等）



(3) くしびき夏のイベント推進事業【未来事業】…360 千円

出羽商工会櫛引支部が主体となって開催する「くしびき夏まつり」を支援、賑わいを創出し地域住民の一体感の醸成を図る。



(4) 鶴岡市南部エリア観光周遊促進事業【未来事業】…1,043 千円

櫛引観光協会、あさひむら観光協会、金峯山観光協会との連携や観光事業者等の助言のもと、マイクロツーリズムとしての観光周遊ルートを確立するとともに効果的な情報発信により、観光客、交流人口、関係人口の増加、観光事業者の所得増加を目指す。

(5) 横綱柏戸記念館活性化事業【未来事業】…450 千円

横綱柏戸の偉業を知る地元の皆さんや産業観光スポーツ関係者の方々と協働で本館の活性化策を検討し、自主的なイベント等で来館者を増加させ、地域振興や産業観光振興等を図る。

- ・相撲大会や講話会に対する支援



(6) 櫛引たらのきだいスキー場管理運営事業 …29,339 千円

市街地から近いファミリースキー場として、平日はナイター営業、土日祝日は終日営業により市民の健康増進、スポーツの振興と中山間地域の活性化に努める。
・市直営によるスキー場の管理運営

(7) 鶴岡 100 年プライド「黒川能」特別公演…2,682 千円

今年度は、旧鶴岡市市政施行 100 年など節目の年にあたることから、「鶴岡 100 年プライド事業」の一環として「こどもまんなか」「頑張る若者支援」「文化薫る鶴岡」の 3 つのテーマをもとに黒川能の特別公演を荘銀タクト鶴岡で開催し、保存伝承の機運を高めるとともに交流人口の拡大により地域振興に資する。

[建設関係]

(1) 道路新設改良事業 33,500 千円

- | | |
|---------------------|--------|
| No. 1 市道宮の下宝谷線 (王祇) | 【現道拡幅】 |
| No. 2 市道松根羽黒線 (黒川) | 【防護柵】 |

(2) 橋梁新設改良事業 88,700 千円

- | | |
|----------------------|--------|
| No. 3 市道三千刈成沢線 (黒川橋) | 【橋梁撤去】 |
| No. 4 市道松根羽黒線 (田沢川橋) | 【橋梁補修】 |

(3) 道路公共事業 (辺地) 14,900 千円

- | | |
|---------------------|--------|
| No. 5 市道宮の下宝谷線 (宝谷) | 【現道拡幅】 |
|---------------------|--------|

(4) 災害復旧事業 4,000 千円

- | | |
|--------------------|--------|
| No. 6 普通河川田沢川 (黒川) | 【護岸工事】 |
|--------------------|--------|

(5) 道路維持事業 (交通安全施設整備) 4,033 千円

- | | |
|-----------------------|---------|
| No. 7 市道松根羽黒線 (たらのき代) | 【防護柵】 |
| No. 8 市道宮の下宝谷線 (宝谷) | 【区画線】 |
| No. 9 市道馬渡線 (馬渡) | 【照明灯支柱】 |

櫛引地域まちづくり未来事業の取組状況について

No.	事業名	事業内容	R6予算額 (単位：千円)	事業 期間	R5年度までの取組状況	今年度の取組状況		事業の効果
						(実施中)	(実施済み)	
1. フルーツの里づくりの推進と、地域資源の観光連携による魅力度の向上								
1	くしびきフルーツ振興プロジェクト事業	多品種少量生産の特色を生かし、四季折々のフルーツを楽しむ「フルーツの里くしびき」として果樹振興を図る。	5,782	R1～	○果樹生産者実態把握調査（西荒屋地区） ○先進地視察研修会 ○フルーツフェア ○ふるさと納税事業者説明会 ○「くしびきフルーツ日記」等の情報発信（SNS、冊子） ○フルーツ食べ比べイベント ○首都圏等プロモーション	○果樹生産者実態把握調査（東小学区） ○ふるさと納税事業者説明会 ○フルーツ食べ比べイベント ○首都圏等プロモーション ○「くしびきフルーツ日記」総集編発行	○調査取りまとめ、分析等 ○果樹振興意見交換会	「園地継承対策・後継者の確保」、「生産者の所得向上」、「産地PR」を事業の3本柱としながら、産直施設や観光産業団体と連携した誘客事業等を展開することにより、果樹多品目生産の特色を生かした「フルーツの里くしびき」のブランド化が推進できる。また、円滑な園地継承に向けた実態把握調査や関係者による意見交換会を通じて果樹生産基盤の強化を図る。
2	櫛引地域都市農村交流促進事業	横浜青木小との交流、農家民宿の活動などを通じて交流人口の拡大や農産物の販路拡大などを促進する。	174	R1～	○JA青年部農産物販路拡大事業補助金 ○農家民宿支援事業補助金（R4で終了）	○JA青年部農産物販路拡大事業補助金交付決定	○補助金交付	横浜市立青木小学校で稲作授業を行うことで、本市並びに農業に関する理解を深めていくことができる。そして、これまで培ってきた交流を足掛かりとして、櫛引地域の農産物等のPRを行い、販路の拡大が図られる。
3	鶴岡市南部エリア観光周遊ルート魅力発信事業	本市南部エリア（櫛引・朝日・黄金）の観光協会等と連携し、各種の観光資源等紹介や周遊ルートを設定することでマイクロツーリズムを推進し来訪者の増加を目指す。	1,043	R1～	○鶴岡市南部広域二次交通対策調査業務 ○櫛引観光協会とあさひむら観光協会との意見交換会	○鶴岡市南部広域ツーリズム調査業務委託 ○六十里越街道（櫛引部分）の下見と草刈り	○観光関係者勉強会 ○観光関係者ワークショップ	エリア内の各地域の観光資源を的確に把握し、それぞれのコンセプトを明確化した上で連携することで、お互いの長所が引き出され、特徴を活かした相乗効果が図られる。
2. 黒川能など貴重な歴史文化の継承と活用推進								
4	黒川能保存伝承支援事業	保存伝承研究会開催支援や東小児童仕舞い指導による担い手育成、黒川能保存会運営補助金による支援を行う。	2,902	R1～	○黒川能保存伝承研究会開催支援 R5は王祇会館開館20周年記念事業として講演会や伝統芸能上演を実施。 ○現役能役者による東小児童への仕舞指導（年60回程度） ○運営補助金による黒川能保存会の運営事務全般の補助 ○体験用楽器等の整備	○保存伝承研究会の開催支援 ○東小児童への仕舞指導 ○運営補助金による黒川能保存会の支援	○保存伝承研究会の開催 ○面・着付け体験メニュー運用	児童への指導による継承活動と地元への愛着醸成、また、保存伝習研究会をはじめ、各事業が黒川能の理解度促進、魅力を発信する貴重な場となっており、継続することが保存伝承につながっている。
5	能楽青年交流事業	首都圏大学等の能楽合宿誘致による黒川能PRと若手能役者との交流、黒川能伝習館の有効活用などを図る。	400	R1～	○大学能楽サークルの能楽合宿および地元若手能役者等との交流会開催（H28：法政大学能楽研究会11名・H29：國學院大學観世会12名・H30：東京芸術大学能楽専攻7名・R1：國學院大学観世会11名、東京大学能楽サークル10名）R2、R3、R4、R5は新型コロナにより未実施	○交流のあった団体をはじめ、プロの能楽関係団体に声がけを行っている	○引き続き大学能楽サークルやその他能楽愛好団体等への事業案内 ○事業内容見直しの検討	コロナ禍となったR2年度以降、希望サークルは無く、交流実績のある団体やプロの団体へ継続して声がけを行っているが、希望者はいない状況。
6	櫛引地域歴史文化施設ガイダンス整備事業	施設の案内表示や周辺環境の整備と、日本語表記の案内や解説の外国語表記により今後増加が見込まれるインバウンドの外国人観光客に対応し、観光振興の強化を図る。また、案内施設環境の整備、デジタル化により地元ガイドの負担を軽減し、担い手の育成、確保を図る。	700	R4～R6	○王祇会館、丸岡城跡史跡公園のパンフレット製本（英語翻訳） ⇒王祇：1,000部、丸岡：5,000部 ○王祇会館、丸岡城跡史跡公園に案内看板を設置（英語翻訳） ⇒両施設1基ずつ ○王祇会館Wi-Fi設置 ⇒王祇祭前にWi-Fi環境を整備し利便性の向上を図った。 ※王祇会館管理運営事業に予算付替え	○王祇会館ガイダンス多言語化業務委託 ⇒王祇会館の展示パネルを英語表記・音声で解説するシステムを構築中	○丸岡城跡史跡公園の情報発信の在り方を検討 ○R7年度事業の検討	王祇会館は「王祇祭」の休憩施設となっていることから、Wi-Fiを設置したことで利用者の利便性向上に繋がった。 また、今年度の「保存伝承研究会」では海外とオンラインで結びディスカッションを計画しており、環境整備による事業の幅が広がっている。 さらに現在整備している音声ガイド(英訳)でインバウンド対応も可能となる。
3. コミュニティの活性化と明るく健康で暮らしやすい地域づくりの推進								
7	櫛引地域デマンド交通導入事業	高齢化社会の住民ニーズに沿った既存の公共交通を補完する新たな地域公共交通システムを構築する。赤川右岸地域において実証実験運行しているデマンドタクシー（会員制乗合タクシー）の本格運行に向けて、継続支援を実施する。	4,832	R1～	○実証実験運行（R3.11.18から継続運行中） ○利用者意向調査 ○運行内容の改善（R5.10月：一部地域の連日運行化） ○利用拡大策（チラシ配布等周知活動・無料体験利用券配布） ○登録者数：82人（新規7人） ○利用者数：674人（R4年度634人）	○利用者意向調査 ○運行計画検証・改善案の検討 ○利用拡大策（周知活動・無料体験利用券配布）	○本格運行（R6年11月予定） ○利用状況検証（櫛引地域デマンド運営協議会・運行委員会）	周知啓発、体験利用券の配布等の利用拡大策と、利用者の意向に基づく運行内容の改善（一部地域の連日運行化）を行った結果、新規会員7人が登録(会員数82人)、利用者数は674人(前年度634人、6.3%増)と改善が図られた。
8	櫛引地域花いっぱい運動で環境美化推進事業	住民協働による市推奨花サルビア植栽活動で、美しく住みよい生活環境づくりを支援する。	350	R1～	住民協働による国道112号や各地区のサルビア植栽活動を支援。 ○サルビア苗の配布 ○花いっぱいコンクール ○国道112号線沿線サルビア植栽作業及び撤去作業 ○視察研修会	○サルビア苗の配布 ○国道112号線沿線サルビア植栽作業 ○国道植樹帯のモニタリング	○花いっぱいコンクール ○国道112号線沿線サルビア苗の撤去作業 ○視察研修会 ○コキアでほうきづくり	櫛引地域の環境の美化によるやすらぎのある住みやすいまちづくりに寄与し、多世代の交流によるコミュニティの活性化が図られている。令和6年8月には国道112号線のサルビア植栽等の活動の功績が認められ、国土交通大臣表彰を受賞した。
9	くしびき夏のイベント推進事業	櫛引地域住民が集う「くしびき夏まつり」について、住民交流による賑わいの創出と地域活性化を図る事業として支援する。(主催：JA、商工会、観光協会)	360	R1～	○R1くしびき夏まつりの事業費補助 ○R2、R3、R4は新型コロナのため中止 ○R5は実行委員会の体制が構築できなかったため中止	○人的協力 ○補助金交付（7/27くしびき夏まつり開催）	○補助金事務	地域住民の親睦と世代間交流を図るとともに、子ども向けのイベントを設けることで、『こどもまんなか』の推進が図られる。また、地域内の各関係機関が連携して開催することで、連携強化が並びに地域の賑わいの創出が図られる。

No.	事業名	事業内容	R6予算額 (単位：千円)	事業 期間	昨年度までの取組状況	今年度の取組状況		事業の効果
						(実施中) (実施済み)	(今後予定している内容)	
10	横綱柏戸記念館活性化事業	横綱柏戸・鏡山親方の偉業を知る地元の皆さんや産業観光スポーツ関係者の方々と協働で本館の活性化策を検討し、自主的なイベント等で来館者を増加させ、地域振興や産業観光振興等を図る。	450	R3～R6	○関係者を招いての横綱柏戸記念館の有効活用等に関わる意見交換会 ○横綱柏戸記念館紹介動画の作成及びSNS等での配信 ○土俵の整備 ○学童相撲大会 ○柏戸に係る講話会 ○朗読劇「柏戸少年記」	○学童相撲大会の開催準備	○学童相撲大会 ○朗読劇「柏戸少年記」	記念館の公開並びに施設を活用したイベントの開催により、偉大な功績を後世に語り継ぐとともに、国技大相撲に対する理解を深めることができる。そして施設の活性化により、来館者が増加し、観光スポット化が図られる。
11	ゆ〜Town活性化事業	新たな魅力等を付加するイメージアップ事業により、地元の温泉施設としてより一層地域に浸透させ、地域住民の交流拡大による地域の活性化に向けた取り組みを行う。	800	R4～	○販売促進事業 ・100cmのゆ〜たんぬいぐるみ等のキャラクターグッズを作製。ぬいぐるみを活用した「ゆ〜たん写真をとろう!」を実施。⇒施設のイメージアップを図る。 ・グッズを活用したSNS投稿キャンペーンを実施。 ○健康増進事業 対象を小学生以下の子どもとその保護者に絞った「創作スポーツ」を実施。⇒ファミリー層の集客を図る。※参加者25名（子ども13名、保護者12名）	○販売促進事業 ・キッズスペース、バスグッズの整備	○健康増進事業 ・健康グッズの整備	入浴者数の増加につながっている 【R4年度】 112,745人(大人:110,824人、子ども:1,921人) 【R5年度】 130,823人(大人:128,446人、子ども:2,357人) 【R5/R4比】 18,078人増(16.0%増)
12	くしびき若者未来創造事業	地域の若者を対象とした研修や討論を通じてまちづくりへの若者の参画を図るとともに、施策への反映や活動成果が上がるように取り組む。	772	R1～R5	令和5年度は、令和4年度までにワークショップで話し合った地域資源の再確認・活用方法の提案をもとに、実施する事業選定等の検討会を3回行った。 (R4年度WS3回開催、R3年度WS3回開催、R2年度WS1回開催、R2以前WS対談1回、県外視察1回)	○竹あかりWS 1回（参加者13名） ○和紙あかりWS 1回（参加者 8名） ○事業実施に向けた話し合い	○竹あかりWS 1回 ○和紙あかりWS 1回 ○次年度事業の検討会	話し合いとワークショップにより、若者メンバーの施策提案や事業実施能力の醸成に寄与している。
13	櫛引ゆかりの偉人展開催事業	市（櫛引庁舎）に寄贈された作品等を展示し広く内外に知ってもらい、地域ゆかりの偉人への理解を深めるとともに、櫛引地域をPRし地域の観光施設へ誘導する機会を創出する。	1,622	R6		○8/9～8/11まで荘銀タクト鶴岡小ホールにて、鶴岡市(旧櫛引町)に寄贈された偉人の作品や遺品を展示。 ○同時に櫛引地域の観光スポットを撮影した画像3枚を1口として応募し、抽選で特産品をプレゼントするフォトラリーを開催。来場者へそのチラシを配布。 ○入場者数（3日間） 298人	○景品の収穫時期に合わせて9月にフォトラリーの抽選を行う。その後景品を発送。	開催期間がお盆休みや夏休み期間と重なったこともあり、市内はもとより県外からの来場もあった。 櫛引ゆかりの偉人やその作品について理解の促進と地元への誇りの醸成、また、櫛引地域の観光資源のPRが図られた。